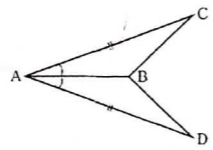


●例題 9 三角形の合同条件を利用した証明

教科書 p.107

右の図で、 $AC=AD$ 、 $\angle BAC=\angle BAD$ ならば、 $BC=BD$ となります。

このことを証明するとき、どの三角形とどの三角形の合同をいえばよいですか。また、そのときに使う三角形の合同条件を書きなさい。



(How)

三角形の合同条件

3組の辺がそれぞれ等しい

2組の辺とその間の角がそれぞれ等しい

1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しい

(図に情報をかきこむ)

自分で気づくべきこと

・対頂角

・同位角 錯角 (平行線の)

・共通 \rightarrow 重なっている部分

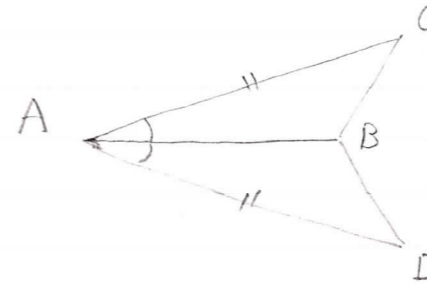
↓

これから自分で発見していくことが大事

(対応順にも気をつけること)

(角はカタ"らす" アルファベット3文字で表すこと)

(証明の辺(角)が対応している三角形を探す)



自分で気づくべきこと

ABは共通

AB = AB

合同 $\triangle ACB \equiv \triangle ADB$

条件: 2組の辺とその間の角がそれぞれ等しい

$$AC = AD$$

$$\angle CAB = \angle DAB$$